

平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	坂詰史博
	全体計画			経費区分	-	内線	3423
事務事業名	4175 勤労者研修センター管理事業						
所 属	150200 産業振興部・産業連携開発課						
施 策	05053000 労働環境の整備と勤労者福祉の増進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	050101 労働費・労働諸費・勤労者研修センター費					
	事業	010000 勤労者研修センター管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
勤労者に良好な研修活動の場を提供することにより、福祉の向上を図る。				勤労者に良好な研修活動の場を提供するため、第1勤労者研修センターについては連合長野高水地域協議会須高地区連合会に、第2勤労者研修センターについては特定非営利活動法人精神保健福祉会すざかの風をそれぞれ指定管理者として管理を委託して、より一層の利用者サービス向上に努める。 効果として、指定管理を行うことで、利用者に寄り添ったより効率的で丁寧なきめの細かい施設運営ができる。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
1 指定管理委託(第1勤労者研修センター) 2 指定管理者制度の導入(第2勤労者研修センター) 3 土地借上 駐車場用地として墨坂神社から借上げ 4 施設の貸出	1 指定管理委託(第1、第2勤労者研修センター) 2 土地借上 駐車場用地として墨坂神社から借上げ 3 施設の貸出 4 第2勤労者研修センター耐震診断業務委託
平成24年度 実績	平成25年度 実績
1 指定管理委託(第1、第2勤労者研修センター) 2 第2勤労者研修センター改修工事 3 土地借上 駐車場用地として墨坂神社から借上げ 4 施設の貸出	1 指定管理委託(第1、第2勤労者研修センター) 2 第2勤労者研修センター改修工事 3 土地借上 駐車場用地として墨坂神社から借上げ 4 施設の貸出
平成26年度 実績	平成27年度 予定
1 指定管理委託(第1、第2勤労者研修センター) 2 第2勤労者研修センター改修工事 3 土地借上 駐車場用地として墨坂神社から借上げ 4 施設の貸出	1 指定管理委託(第1、第2勤労者研修センター) 2 第2勤労者研修センター改修工事 3 土地借上 駐車場用地として墨坂神社から借上げ 4 施設の貸出

指標名	第1勤労者研修センターの利用者数					
算式	施設の年間延利用者数					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	実績	12,222	11,837	10,811	11,078	
指標選定の理由	施設の設置目的が、勤労者に研修活動の場を提供することであるため。					
最終年度目標の根拠	利用状況を検証したとき、年間延利用者数10,000人を確保することが妥当であるため。					
指標名	第2勤労者研修センターの利用者数					
算式	施設の年間延利用者数					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	実績	3,639	2,977	3,296	3,433	
指標選定の理由	施設の設置目的が、勤労者に研修活動の場を提供することであるため。					
最終年度目標の根拠	利用状況を検証したとき、年間延利用者数3,000人を確保することが妥当であるため。					
指標名						
算式						単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		3,225	3,448
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	83	0
一般財源		3,142	3,448
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,371.6	1,371.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	1,371.6	1,371.6
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		4,596.6	4,819.6

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	65	修繕料65
13節 委託費	2,456	指定管理者委託料 2,456
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	704	手数料(電化製品引取り) 43 土地借上料(墨坂神社北側) 661

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	321	修繕料 321
13節 委託費	2,486	指定管理者委託料 2,486
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	641	土地借上料（墨坂神社北側） 641

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	勤労者のための施設として、企業の研修やサークル活動など幅広く利用をされており必要性は十分ある。施設は災害時にいざという時の施設となり得るうえに、指定管理者であるすざかの風は災害時の協力福祉団体となっている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	両施設とも目標の利用者数を超える利用者がある。事業の目的が達成できるような事業内容になっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	指定管理者において、使用料など受益者負担としており財源確保に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

- ・第1、第2勤労者研修センターともに指定管理者による丁寧で利用者の身になった対応と施設管理が行われており、利用者からの評価も高い。
- ・今後の課題としては、両施設とも使用団体に偏りがみられるため、多くの団体に使用していただけるようPRしていく必要がある。
- ・両施設とも老朽化が進んでおり、計画的な修繕を行うとともに今後の在り方を検討していく時期が来ている。

ACTION**1次評価****2次評価**

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>勤労者の研修の場として利用していただいているが、更に利用団体や利用人数の拡大に繋がるようPRに努めていくことが求められている。</p>		<p>指定管理者においてセンターの管理を適正に行っている。引続きセンター利用者のニーズの把握や利便性の向上に努める。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	